



β HOMMACHIBASHI

日常をアップデートする
景色に出会おう

member

β本町橋共同事業体

まちを、水辺を、水都大阪をもっと生き生きと、持続可能に。
そんな想いの仲間が集まってβ本町橋を運営しています。

一般社団法人水辺ラボ

ひと・まち・水辺をつなぐβ本町橋共同事業体の事務局。2006年にスタートした東横堀川水辺再生協議会(e-よこ会)で出会ったメンバー有志が集結し、2019年に設立。β本町橋を核として、20年かけて東横堀川全体のまちづくりとエリアマネジメントにチャレンジ。次世代型のパブリックモデルを追求し、公共空間からまちの可能性を切り拓きます。



株式会社GROLIA

動力船で水辺の楽しみを拡げる担当。2000年から大阪で釣船クルーズ“シーマジカル”を、2012年から大阪市内での観光クルーズ“グロリア”をスタート。川船だけでなく海船の得意も生かして、川と海、まちをつなぐクルーズを運行。観光目線だけでなく、地域や暮らす人目線での水辺の使い方にも可能性を感じ、β本町橋のプロジェクトに参加。
<https://gondola-bar.com>



有限会社リゾートバンク(一般社団法人日本シティサップ協会)

人力船で水辺の楽しみを拡げる担当。2009年、まちなかの水辺の価値と魅力を知ってもらおうと、大阪府・市の協力のもと実施した体験イベントから日本シティサップ協会をスタート。“屋根付き”で“日本一人力船に優しい浮棧橋”もある人力船天国な東横堀川に可能性を感じ、β本町橋のプロジェクトに参加。
<https://www.citysup.jp>



大希産業株式会社(スギタグループ)

β本町橋共同事業体のリーダー。秋田勘一郎社長が率いるスギタグループは、江戸時代初期創業。ガモヨシ古民家プロジェクトなど、歴史や伝統を活かし、地域とともにあるまちづくりを展開。「未来の子どもたちの為にも、川と陸を融合する大都市大阪」という強い想いから、β本町橋のプロジェクトに参加。
<https://sugita-j.com>

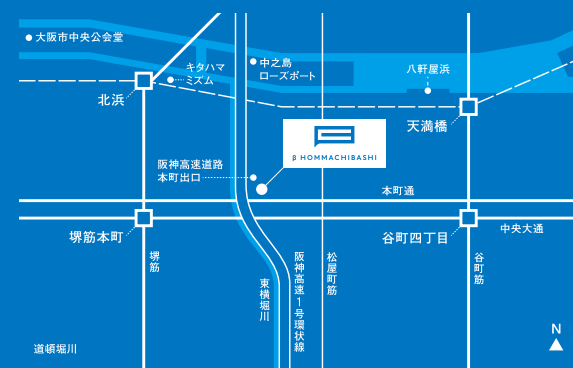


大阪市中央区本町橋4番8号
<https://hommachibashi.jp>



[アクセス]

Osaka Metro堺筋線・中央線「堺筋本町駅」より徒歩5分
本町橋船着場から徒歩30秒、阪神高速本町出口すぐ



concept

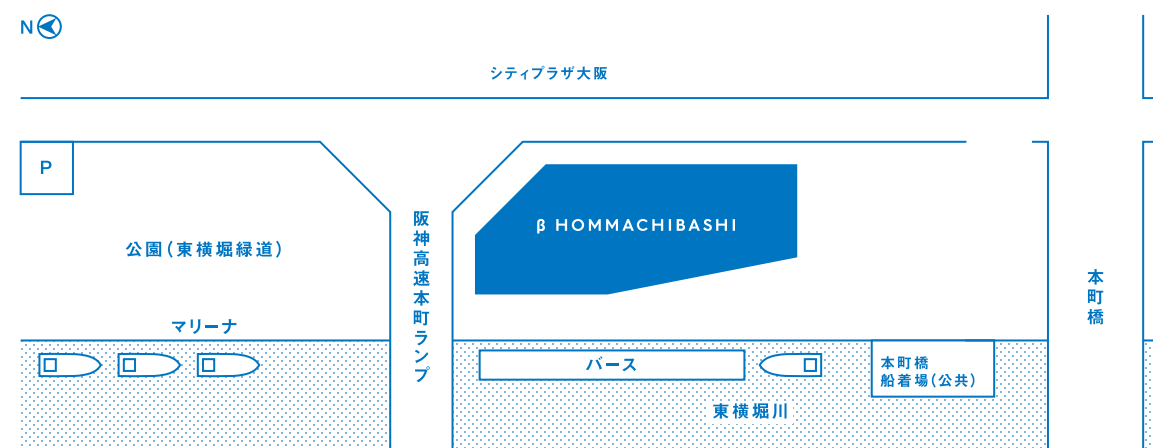
これからの「パブリック」を 耕しそだてる水辺の実験基地

そこに行けば、誰かに会える。「この指とまれ」で何かが始まる。
かつての「空き地」のような場所がいま改めて、まちに必要なのかもしれない。
β本町橋は、そんな思いから生まれた水辺の実験基地です。
川とまちに潜むポテンシャルを掘り起こし、さまざまな人をつなぎながら、
「遊ぶ」「働く」「学ぶ」「暮らす」喜びが豊かに発芽するような、
これからの「パブリック」を耕し、そだてていく。
このまちの日常をアップデートし続ける、
それとともに変わり続けるβ本町橋へ、ようこそ。



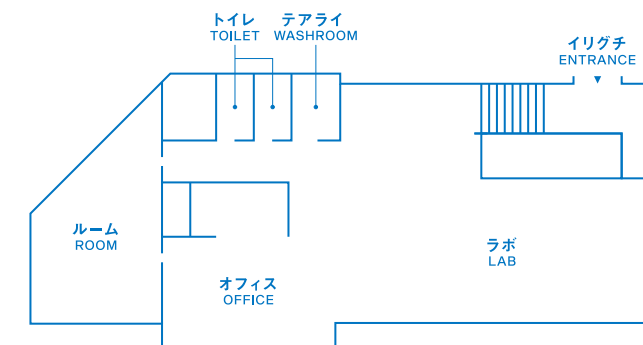
「β本町橋」その名称に込めた思い | βには、「実験中」「未完成の」という意味があります。常に実験精神とオープンマインドを忘れず、進化し続ける場でありたいとの思いを込め「β本町橋」と名付けました。

β本町橋は、大阪市内最古の現役橋である本町橋のすぐたもとの公園にある水辺の施設です。
水辺とまちと人をつなぐキオスクがあり、気軽に船や水上アクティビティが楽しめます。



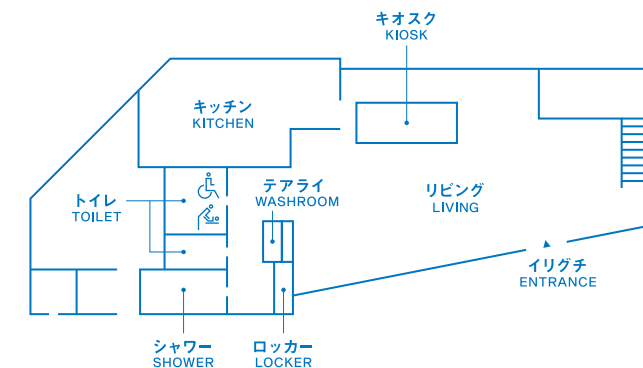
ウエ(まちフロア) TOWN FLOOR

ラボとルームは、自由な発想で「やりたい」を実現できるレンタルスペース。
β本町橋を活動拠点にするメンバーの共同オープンオフィスも。



シタ(かわフロア) RIVER FLOOR

誰でも自由にくつろぎ、水辺で人やまちの情報に出会える場所。
キオスクは、テイクアウトフードの販売や、様々なアクティビティ・プログラムのご案内窓口。
β本町橋にお越しの際は、まずはこちらへどうぞ!



mission

水辺×まち×人の関係を もっと豊かにするためのかけ橋になります

β本町橋は、大阪市との事業協定にもとづく、
規制緩和スキームから生まれた新しいパブリックスペース。
都心の水辺・公園を最大限活用しながら、
タテやヨコに分かれている水辺×まち×人の関わりをつないでいきます。
20年間にわたってまちに並走することで、
新しいパブリックのモデルが生まれ、
コミュニティと経済の巡りがよくなり、想いを受けつぐ人が育っていく。
このまちのそんな未来が、どこかのまちや水辺の可能性にもつながると考えています。



mission 1 水辺の仕組みになる

大阪市「本町橋BASE」にぎわい創出拠点創出・管理運営事業協定にもとづき、
河川法準則特区による水面占用許可と都市公園法公園施設設置管理許可を受けて、β本町橋を20年間運営します。

「本町橋BASE」にぎわい創出拠点・管理運営事業に係る維持管理等に関する協定を結び、
公園と水面を快適に維持する日常管理を行います。

東横堀川の護岸改修整備などの公共事業と、地域の想いや市民の創意をつないで、官民連携を進めます。

mission 2 まちのチカラになる

東横堀川水辺再生協議会(e-よこ会)や東横堀緑道愛護会、本町橋100年会など、
地域活動に参加して、地域団体や企業・事業者、学校・大学など、まちの交流や連携を進めます。

β本町橋で生まれた収益をまちに再投資・還元することで、ローカル経済の好循環を生み出します。

地域に暮らす人の目線から事業を企画運営するとともに、外の人にも響く魅力を生み出します。

mission 3 人の可能性を育てる

公園や川を活用したプロジェクトを実現するために、相談に乗ったり必要なツールを貸し出したりして、
いろんなプレイヤーの一步を後押しします。

学生も若者も、子どもも大人もチャレンジ・体験できる場をつくることで、身近な環境での学びと発見を生み出します。

β本町橋で生み出される暮らしの価値や実験的な取り組みについて調査研究し、その成果を公開することで、
このまちで生まれる水辺・まち・人の可能性を世界に拡げます。



水辺・まち・人の可能性を拡げるβ本町橋



私たちが変われば まちは変わる

まちにお気に入りの居場所が増えた。
想像もしていなかった人間関係が生まれた。
まちを流れる川にも豊かな生態系があると知った。
水辺から眺めてみれば、今までとはちょっと違う
新しい暮らしの景色が見えてきます。
ひとりではできないことも、ここでなら
共感でつながった人たちと一緒にやれそうな気がする。
みんなの「やってみよう」の気持ちが集まって、
日常のアップデートがはじまります。

ちょっとずつ未来をつくる

まちに素敵な知り合いが増える



家とも学校とも会社とも違う居場所に



まちに関わるってカッコいいかも

知らなかった価値観に出会える



誰かの小さな一歩を見守ろう

やりたかったこと、やってみよう

水辺で過ごす時間を日常に



すぐそばにある生態系に気づく

世代を超えて語り合おう



水辺からまちの歴史をひもとく



共感で世界とつながる

